

令和8年度 江戸川区立葛西中学校 人権教育 年間指導計画（第1学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標、1学期の目標設定 生徒の人間関係を把握		係や当番活動で責任を果たす ことを中心とした指導		互いに協力することの大切さを中心とした指導				互いの違いを認め合うことを中心とした指導		
各教科・ 読書科	理科：生命の尊重 家庭科：性別役割分業		社会：外国の文化（「国際理解」に関すること）				社会：少子高齢化				
特別の教科 道徳	いじめ根絶宣言 幸せな仕事	思いやりの心 「障害者」	相互理解・寛容	家族愛	友達のあり方	心を伝える	「ちがいに」について考えよう (公正・公平)	ともに生きる	郷土と文化の尊重	命の尊さ 個性	
総合的な 学習の時間				セーフティ教室	遠足	交通安全教室	SOSの出し方教室				
特別活動	入学式 新入生歓迎会 離任式 生徒総会	運動会			生徒会役員選挙	学芸発表会 (合唱、舞台発表)			百人一首大会		卒業式
その他			ふれあい月間	三者面談			ふれあい月間	三者面談		ふれあい月間	保護者会

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ⇔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和8年度 江戸川区立葛西中学校 人権教育 年間指導計画（第2学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標、1学期の目標設定 生徒の人間関係を把握		互いの違いを認め合うことを中心とした指導		自ら考え行動することを中心とした指導				他者を大切にし、よりよい人間関係を築くことを中心とした指導		
各教科・読書科			理科：生命の尊重								
			社会：障がい者に関すること			社会：「同和問題」（部落差別に関すること）					
特別の教科 道徳	いじめ根絶宣言 先輩（自由と責任）		生命の尊さ	性別と役割 「男女平等」	国際社会への参加	人との関わり	思いやり・感謝	家族の愛情		よりよい社会のために	
総合的な学習の時間				セーフティ教室 林間学校		交通安全教室	薬物乱用防止教室（命の尊さ）	職場体験	音楽鑑賞教室	遠足	
特別活動	入学式 新入生歓迎会 離任式 生徒総会	運動会			生徒会役員選挙	学芸発表会（合唱、舞台発表）			百人一首大会		卒業式
その他			ふれあい月間	三者面談			ふれあい月間	三者面談		ふれあい月間	保護者会

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和8年度 江戸川区立葛西中学校 人権教育 年間指導計画（第3学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学級目標、1学期の目標設定 生徒の人間関係を把握		上級生としての自覚をもち、責任をもって行動することを中心とした指導				自分自身を見つめなおし、よりよい生き方を考える力を育てる指導				
各教科・読書科		社会：女性差別に関すること		社会：世界人権宣言		理科：生命の尊重					
特別の教科 道徳	いじめ根絶宣言	平和と共存 (国際理解)	公正・公平 差別	生命の尊さ	日本の伝統文化	よりよい社会 平和をつなぐ		生命の尊さ	家族愛	家族の思い	
総合的な学習の時間		修学旅行		セーフティ教室		交通安全教室					遠足 奉仕活動
特別活動	入学式 新入生歓迎会 離任式 生徒総会	運動会			生徒会役員選挙	学芸発表会 (合唱、舞台発表)			百人一首大会		卒業式
その他			ふれあい月間	三者面談			ふれあい月間 三者面談	三者面談		ふれあい月間	

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ←→ =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。